

折り返し

12 しろいわ 白岩

名取川河岸の断崖絶壁の景勝地。高さ80mの白い岩壁が350mも続きます。四季を通じて、山水画を思わせる静かな佇まいを見ることができます。対岸からの展望がお勧めです。



徒歩20分

11 きゅうこ だきさわばし 旧小滝沢橋

通称「めがね橋」。昭和14年竣工、石ヶ森産秋保石の石橋で、桜の季節は展望台からの撮影が絶景ポイントです。豊後館主秋保定重の妻子にまつわる悲しい伝説を伝える橋で、「子抱き沢橋」とも呼ばれています。



徒歩7分

10 あきうけ こひょうだい うんじ 秋保家御廟 大雲寺

南に白岩を望み、見晴らしの良い高台にあります。秋保を長く治めた秋保氏の藩政時代後期の墓所が「秋保家御廟」です。秋保氏の功績を伝える菩提寺として知られています。



9 しみずぼ 清水窪 私有地のため、許可なく立ち入りできません



静かな木立の中に、静御前ゆかりの清水、手植えのヒバ、腰掛石と伝わる場所が遺されています。

長袋の民話発祥の地を歩いて巡る旅!



第1コース 所要時間 約120分

1 あきうし 秋保市民センター

スタート地点 長袋の民話の旅へGO!

徒歩1分

2 おせん地蔵

秋保中学校前にある地蔵さん。おせんという娘を守るため、身代わりになってくれた物語を残します。今は、その傍らに交通安全を見守る地蔵と一緒に地域の人々に大切に祀られています。

徒歩3分

3 なみきあみだどう 並木阿弥陀堂

平家の落ち武者たちが、山伏姿に身をえて、平重盛の遺骸をここに埋葬し、阿弥陀如来を安置したといういわれを持つお堂です。一行は、秋保氏の祖となり、また、共に逃れてきた平貞能は、青葉区大倉にある定義に移り、定義西方寺の始祖と伝えられています。

徒歩7分

4 こまつあみだによらい 小松阿弥陀如来

このお堂は、秋保における平家落人伝説の発祥の伝説を伝える貴重な建物です。平重盛ゆかりの像は、現在向泉寺境内にある阿弥陀如来堂に安置され、秋にはご開帳があります。

徒歩15分

5 いちりづか 一里塚

山寺へ通じる旧二口街道沿いに残る一里塚。わずかに遺された土塁の跡がその歴史を伝えていきます。

徒歩15分



お休み処

太田とうふ店

幕末創業の老舗豆腐店
三角油揚げ、竹豆腐が絶品
☎022-399-2707

お休み処

そば処 悠全

竹林に囲まれた閑静な佇まい。岩魚天ざるそばが逸品
☎022-399-4034

8 しづか 静御前の碑

源義経と静御前の悲恋物語は、秋保の地にもその遺構があります。義経の冥福を祈りながら、静御前が没した地として、石碑が建立されています。周辺には、静御前の伝説が数多く残されています。

徒歩7分

7 あきうしんじや 秋保神社

第2コースのスタート地

歴代藩主も参詣した由緒ある神社で、かつては、相撲、流鏝馬などが境内で行われました。近年は、「勝負の神」としての信仰も集め、秋の例大祭では秋保神社神楽や霊験あらたかな「湯立て神事」が執り行われています。

徒歩7分

第2コース 所要時間 約90分

6 さかだけ 逆さ竹

10坪ほどの畑に密集してこんもり生えている竹林。磐次郎・磐三郎伝説を由縁とし、地域の方々に長い間親しまれている名所です。秋保神社のかつての流鏝馬では、この竹から矢を作る習わしでした。

折り返し

折り返し